

# 令和3年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和2年度事務事業 ]

一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	社会的実践力向上推進事業	事業番号	038-035
担当部署名	教育委員会事務	局	学校教育
		部	学校指導

### I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育～Children's future～	施策	(2) 子どもの可能性を伸ばし未来を切り拓く力を育む教育の推進	
		有	取組の方向性	①郷土・堺の歴史を学び、発信できる力の育成			
	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—			
	堺市SDGs 未来都市計画	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	目標値	—	
		有	取組	総合的な学力の育成			
寄与するKPI	有・無	指標名	—				
	無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画	■堺市教育大綱、第3期末未来をつくる堺教育プラン					
3	事業開始年度	平成 30 年度	点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	■教育基本法第2条、第5条 学校教育法第21条 学習指導要領					
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■市立小中学校の児童生徒 62,900人					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■堺の歴史・文化・環境・防災・情操教育等とおして、子どもたちの社会的実践力を育む。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ &lt;子ども堺学&gt;                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○子ども堺学推進校の指定による研究発信 (小学校1校、中学校1校)</li> <li>○キャリア教育                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア教育教員研修の実施</li> <li>・エキスパート派遣 (キャリア教育の講師等を派遣)</li> <li>・堺ゆめ授業「ようこそ堺の先輩」 (各校が招聘したキャリア教育講師による授業に対し、講師謝礼金を支払う)</li> <li>・トップアスリート派遣 (スポーツ分野における専門的知識・技能を有する人材を講師・指導者として派遣)</li> <li>・「キャリアマップ」の活用 (中学校1年生に配布し、自分のキャリアプランニングに活用)</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>■ 環境・防災教育&gt;                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○環境・防災教育                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・グリーンカーテン整備 (ゴーヤ等の栽培によって室内の気温上昇を抑える体験から、省エネルギー意識を育成。30校園程度で実施)</li> <li>・防災教育研修 (「防災教育指導のてびき」を活用した防災教育カリキュラム研修等を実施)</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	■堺・スクールサポーター					
10	公民連携・協働事業						

### II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定						
成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 点検年度
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和7年度
11 「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることはある」と答えた児童・生徒数	人 (%)	目標値	46	47	48	52
		実績値	6447(47)	6677(46)		
		達成率	102%	97%		
当該指標を選定した理由		子ども堺学、キャリア教育等、小学校・中学校の教育課程において育成される社会参画力を図る指標となるため				
目標値の設定根拠・算出方法		堺市「子どもがのびる」学びの診断児童質問紙調査 (小学校6年・中学校2年平均値)				
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	
12 「文化人・芸能家・堺ゆかりの著名人など『本物』に触れる機会を設けている」と答えた小中学校数	校 (%)	目標値	70	72	73	
		実績値	92(68)	75(55)		
		達成率	97%	76%		
当該指標を選定した理由		子ども堺学、キャリア教育等、小学校・中学校の教育課程において育成される社会参画力を図る指標となるため				
目標値の設定根拠・算出方法		堺市「子どもがのびる」学びの診断学校質問紙調査 (実施校数の平均値)				

## 令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	社会的実践力向上推進事業	事業番号	038-035
-------	--------------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

(単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
事業費 (a)	102,297	105,669	113,658	106,558	98,036
13 財源内訳					
国支出金	15,307	14,753	18,968	36,199	27,936
府支出金					
市債					
その他 (ゆめ基金・寄附金)	30,631	28,697	36,060	14,372	1,100
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	56,359	62,219	58,630	55,987	69,000
14 人件費 (b)	5,740	5,670	5,740	5,740	5,740
15 年間経費(c)=(a)+(b)	108,037	111,339	119,398	112,298	103,776

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費		うち一般財源	項目	年度	事業費		うち一般財源
		R2	R3				R2	R3	
16 事業費内訳	堺・スクールサポーター等謝礼金	R2	83,092	44,032	堺っ子書道展等消耗品費	R2	2,364	1,546	
		R3	84,861	56,125		R3	407	107	
	堺・スクールサポーター等保険料等	R2	805	805	会計年度任用職員報酬	R2	2,133	2,133	
		R3	860	860		R3	2,088	2,088	
	社会科副読本等印刷製本費	R2	4,677	4,677	会計年度任用職員通勤費等	R2	243	243	
		R3	6,951	6,951		R3	214	214	
社会科副読本編集等委託料	R2	2,112	2,112	会計年度任用職員期末手当	R2	252	252		
	R3	1,906	1,906		R3	253	253		
堺っ子書道展等会場等借上料	R2	187	187	全国中学校美術部作品展開催分担金	R2	10,693	0		
	R3	496	496		R3	0	0		

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
		千円	千円
17 ① 「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある」と答えた児童・生徒数 (小6・中2)	人	6,447	6,677
② 上記①にかかる年間経費	千円	111,339	112,298
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	17,270	16,819
備考 (算出についての説明等) 堺市「子どもがのびる」学びの診断 児童生徒質問紙調査			

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18	<p>■ 「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある」と答えた児童・生徒数について、中学校では令和元年度41%に対し令和2年度は42%と結果は向上した。一方、小学校では令和元年度は54%であったのに対し、令和2年度は50%と大きく下がった。適切な経費で事業を実施したが、新型コロナ感染症拡大に伴う臨時休業により、各種行事の中止に加え、校外学習や外部団体と連携した学習計画を変更したことが原因の一つと考えられる。</p>
----	--

#### KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	<p>■ 子ども堺学</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学校において、市教委が作成・配布したモデルカリキュラムや学習プログラムを活用し、各校の地域の特性を生かした特色ある教育を推進した。</li> <li>・子ども堺学サポーターを配置し、堺の歴史等について子どもたちが主体的に学ぶことにより、堺を愛し、堺を誇りとする児童生徒の育成に寄与した。</li> </ul> <p>■ キャリア教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エキスパート派遣 (9校)、トップアスリート派遣 (17校)、堺ゆめ授業 (6校) 等を実施し、子どもの発達段階に応じたキャリア教育を推進したことにより、子ども一人ひとりの社会的・職業的自立にむけた基盤となる能力や態度の育成に寄与した。</li> </ul> <p>■ 環境・防災教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・44校園でグリーンカーテンの整備を実施し、幼児児童生徒による苗の植え付けや水やり、育成状況の記録等の緑化体験学習をとおり、地球温暖化や温室効果ガスの低減、エネルギー問題に対する関心を高め、環境教育の推進に寄与した。</li> </ul> <p>■ 子どものアートによる地域活性化プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アートクラブグランプリinSAKAIについては、全国422校から4279点の応募があり、子どもたちが美術への関心と意欲を高めるとともに、美術を愛する心情を深め、豊かな感性を伸ばすことに寄与した。</li> </ul>
----	---